平成２６年度　教育委員会の運営方針

資料１－4

重点課題３：障がいのある子ども一人ひとりの自立を支援します。

**■就労支援・キャリア教育強化事業**

・支援学校のモデル校を指定し、「コーディネーター」を配置。高等学校にも巡回訪問。

・支援学校において、企業等のニーズや実情を踏まえた授業の改善や早期からのキャリア教育を充実させ

ることにより生徒の就労意欲を高める。

・障がいのある生徒が在籍する高等学校において、支援学校の就労支援のノウハウを参考に指導・支援の

充実を図る。

・授業改善プランを検討評価し、学校の取組を支援するための「就労支援ネットワーク会議」を設置。

**■職場実習の充実**

・これまでに支援学校が開拓した職場実習受け入れ可能企業に加え、

３部局連携等により得られた企業情報を共有すること等により、職場実習参加生徒数を増加。

**■支援学校卒業生職場定着支援者育成事業**

⇒ 新規雇用者に対し、障がいのある生徒の就労支援を通じたＯＪＴと資格取得を通じたＯＦＦ－ＪＴにより、企業等で障がいのある人への支援者となる人材の育成。

　・**相談支援**　　⇒　障がいのある生徒の職場定着の相談へのアドバイスや支援、企業ニーズの把握

　　　　　　　　　　障がい理解の促進に向けた研修等について企業に具体的に提案

　・**情報提供**　　⇒　学校の求めに応じ、企業の困り感などの情報や実践事例の情報の提供

教員の進路指導スキルの向上

　・**指導・助言**⇒　必要に応じ学校を訪問し、卒業生の定着支援についてアドバイス（企業訪問随行

など）、企業ニーズ等をふまえた職業教育等をアドバイス

　・**相互理解**　　⇒　企業と学校が交流する場を創出し、障がい者雇用の相互理解を促進

**■府立知的障がい支援学校新校整備**

　就労を通じた社会的自立を支援する「知的障がい高等支援学校職業学科」の整備を推進。

【北河内地域】…建設工事等を実施。平成27年4月開校予定。

※　平成26年4月　すながわ高等支援学校開校

「大阪府教育振興基本計画」

基本方針３

障がいのある子ども一人ひとりの自立を支援します

＜重点取組⑯＞

就労を通じた社会的自立支援の充実

知的障がい支援学校高等部卒業生の就職率

　　目標値　平成29年度　35%

「運営方針」平成26年度目標

知的障がい支援学校高等部卒業生の就職率

　　目標値　平成26年度　30%

●平成25年度実績

（平成26年3月末速報値）

府立知的障がい支援学校就職率

　　　　　　　　　　　　26.1%

たまがわ高等支援学校就職率

　　　　　　　　　　　　89.2%